

その電話、誰から？

「アポ電」にご注意を！

公的機関や実在する企業名、家族などをかたり、相手を信用させて家族構成や資産状況などを聞きだしたり、所在確認をしようとする、いわゆる「アポ電」。

「アポ電」と思われる不審な電話は、振り込め詐欺や還付金詐欺のきっかけとなるだけでなく、強盗事件にも関わる可能性があると言われています。

不審な電話があれば警察などにご相談ください！



事例①

警察官を名乗る者から、
「個人情報もれています」
「ひとり暮らしですか？」
という電話があった。

事例②

市役所を名乗る者から電話があり、
「還付金がある。手続きが必要なので取引銀行と口座番号を知らせてほしい。また、基準を確認するため口座残高が50万円以上かどうか確認したい」「後ほど銀行から案内があるので待つように」と言われた。

どうやって気をつければいいのか？

- ◆ 知らない番号からの電話に出るのは慎重に。着信番号通知や録音機能を活用しましょう。
- ◆ 会話から個人情報が知られます。家族構成や資産状況を聞かれたらすぐに電話を切りましょう。また、家族を名乗る電話も一度切ってかけ直すことでトラブルを避けられます。
- ◆ 不審な電話があれば警察や消費生活センターなど、周囲の人に相談しましょう。
※ 生活の様子に変化がないか、日頃から家族や身近な人が見守ることも大切です。

相談先

警察相談専用電話 #9110

大垣市消費生活相談室 0584-75-3371 または 消費者ホットライン 188(いやや!)

